

横山幸次

区政報告
ニュース

407

2010年11月28日
発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

✉ arajcp@tcn-cat
v.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

✉ yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページを
ご覧下さい。

「横山区議」で検索して
下さい。

町屋幼稚園など弾力化で申込全員受入に 教員と少人数クラスなど保育環境が課題



区立町屋幼稚園の玄関

**保育園も幼稚園も足りません！
区議会でも計画的な増設を要求！**

区立幼稚園の来年4月入園の募集結果が出ましたが、3歳児で町屋、南千住第二、第三、花の木の各園で定員を超える3歳児の応募がありました（左下表）。定員は、本来20人ですが、すでに25人まで受け入れていました。今回教育委員会は、定員の弾力化で、南千住第三・町屋・花の木は申込者全員を受け入れる。南千住第二は抽選で30名まで受け入れるとしました。汐入こども園は定員拡大はできず3才4才とも抽選です。

町屋幼稚園は、空き教室が2つありますが、3歳児の場合やはり2クラスの少人数、担任も常勤でつけるべきです。他の園はどうなのでしょう。町屋幼稚園に多くの応募があった背景には、幼児人口の増加（左表）と私立園の廃園などもあるようです（右下表）。

他区の私立幼稚園のバスモアチコチ走っています。公立幼稚園の増園や3歳児の担任を非常勤から常勤にするなど改善も必要ではないでしょうか。

	3才	4才	5才	合計
荒川区全体	1,549	1,393	1,400	4,342
町屋	220	170	201	591
南千住	501	457	425	1,383
荒川	218	209	170	597
東日暮里	139	158	125	422
西日暮里	124	93	102	319
東尾久	178	163	193	534
西尾久	169	143	184	496

幼稚園名	3歳児			4歳児			5歳児			総計		
	定員	申込	合計	定員	在園	申込	合計	定員	在園		申込	合計
町屋	25	33	70	24	24	3	27	35	30	0	30	90
南千住第二	25	46	70	25	25	21	46	70	38	0	38	130
南千住第三	25	30	35	20	20	4	24	35	25	2	27	81
花の木	25	26	35	19	19	2	21	35	21	0	21	68
尾久	25	14	35	15	15	1	16	35	17	0	17	47
尾久第二	25	19	35	13	13	2	15	35	15	0	15	49
日暮里	25	13	35	16	16	2	18	35	17	1	18	49
東日暮里	25	15	35	25	25	1	26	35	18	0	18	59
合計	200	196	350	157	157	36	193	315	181	3	184	573

地域	区内		区外		合計	区内通園率
	区内	区外	区内	区外		
町屋	168	42	210	53.1%		
南千住	251	222	473	73.6%		
荒川	226	82	308	80.0%		
東尾久	78	145	223	35.0%		
西尾久	20	227	247	8.1%		
東日暮里	64	110	174	36.8%		
西日暮里	92	88	180	51.1%		
合計	899	915	1814	49.6%		

園種	3歳児			4歳児			5歳児			総計		
	定員	申込	合計	定員	在園	申込	合計	定員	在園		申込	合計
中・短時間	10	69	43	10	10	45	55	43	31	3	34	158
汐入子ども園												



園児がつくったスイートポテトと落ち葉のコスター（上）
みんなでつくったお祝いの寄せ絵



**町屋幼稚園の60周年記念に参加して…
区立幼稚園を存続させてほんとうに良かったと実感**

「町屋幼稚園 60才のお誕生おめでとう」園児の元気な声が響くホール。町屋幼稚園の60周年記念行事に参加して、あらためて区立幼稚園の役割の大事さを強く感じました。私が議員になった10数年前、区議会与党の中で「幼稚園は私立で」など区立幼稚園不要論も論じられ、南千住幼稚園、峡田幼

稚園が廃園。その後父母のねばり強い区立幼稚園を守る運動で8園存続、3歳児全園実施など勝ち取りました。いま幼・保とも増設、充実が課題です。やはり長期的視野が必要です。

横山幸次

裏面 横山代表質問の
要綱、区役所耐震工事

定例法律相談

12月6日(月)
午後6時～8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介します。生活相談は、随時受け付けています。お気軽にご連絡ください。

TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

町屋地域に「福祉のまちづくり」と コミュニティバス導入を



一緒に、福祉のまちづくり、コミュニティバスを区民アンケートで、多くのみなさんから「コミュニティバスを通して」の声が多数寄せられています。ぜひご意見をお寄せ下さい。新しく横山事務所のメールアドレスを開設しました。メール：yoko1951@aol.jp

お知らせ

新年度の保育園の申し込みがはじまります。
12月3日～10日の平日、区役所で午後7時まで

横山区議の代表質問要旨

1、「地域主権改革」は、国の福祉などへの最低保障責任を解体するなど、住民福祉の機関としての地方自治体の弱体化につながると考えるが区長の認識を問う

2、失業などからくらしを守るために

住宅手当緊急特別措置事業の給付について、国保料、住民税徴収を猶予するとともに、失業給付までの生活費について区独自に「生活つなぎ資金」や区内協力事業所への補助、応急資金の条件緩和など検討すること

仕事・生活サポートデスクは、体制の強化、プライバシーが守られる相談コーナー設置、相談の後追いや他制度につなぐネットワークをさらに強化すること

3、区内産業振興とワーキングプアを生まないための区の契約のあり方について

「景気対応緊急保証」の来年3月打ち切りを止めるよう国に求めること

区の公共工事や業務委託などに対する「雇用環境を確保する区独自のルール」について、賃金保障を柱にするるとともに、早期に実施すること

4、高齢者が人間らしい人生を送るために

区として高齢者の実態調査を実施するとともに、一人ぐらしを中心に社会的に孤立した高齢者の支援を強化すること



ふるわり200の回数を拡大するとともに、カード化を検討すること

区として最低生活費以下の高齢者の保険料免除、重度要介護高齢者への福祉手当の支給などの負担軽減に一步踏み込むこと

5、子どもの貧困を許さず、どの子にも豊かな育ちと学びの

区役所耐震工事で 出入りの場所など臨時変更…

地下からの出入りが
出来ません



地下食堂は
来年8月まで閉店

東側スロープ下への駐輪は11月25日から出来ません。バイク置場になります。

守衛室も1階に移動
平日夜間・土日の出入りは、東側スロープから



出入りは正面玄関・
東側スロープで1階へ



保障を

幼稚園、保育園の増設が必要になっていると考えるが認識を問う

区立町屋幼稚園などの3歳児弾力受入についてクラス編成、教員配置についてどのように考えているのか、また次年度以降の見通しを明らかにすること。

就学援助の基準緩和を行うこと。また小中学校の授業に直接関わる教材教具について全額公費で負担にするとともに、給食の公費負担を拡大すること

18歳まで子ども医療費無料化を拡大すること

6、国民健康保険について

来年度の国民健康保険料の値上げは絶対に行わないこと。賦課方式の変更に伴う保険料の負担増や経過措置とその財源など区長会で決定する前に区民の前に明らかにすること

政府の進める国民健康保険の「広域化」は、自治体の一般財源投入を止めさせ際限ない保険料値上げと受診抑制につながると考えるが認識を問う

7、コミュニティバス導入やバリアフリーなど中心にした福祉のまちづくりについて

コミュニティバスは、通常の交通手段というだけでなく「買い物難民」「通院手段」など福祉バスの視点も入れ将来を見据えた計画として区内全域で導入すること

高齢者、障害者などの福祉施設が多く存在する町屋地域の隅田川沿い(町屋5,6,7,8丁目)をバリアフリーの重点地区とし、コミュニティバス、道路の段差解消、歩道整備など「福祉のまちづくり」として面的に整備すること

8、町屋駅、日暮里駅、南千住駅などの区営自転車駐車場の一時利用2時間以上200円や定期利用料金の値下げを行うこと

